



内部電源装置の設定

- [内部電源装置に関する情報](#), on page 1
- [内部電源装置の設定方法](#) (1 ページ)
- [内部電源装置のモニター](#), on page 2
- [内部電源装置の設定例](#) (2 ページ)
- [内部電源装置に関するその他の関連資料](#) (3 ページ)
- [内部電源装置の機能履歴](#) (3 ページ)

内部電源装置に関する情報

電源装置に関する情報については、デバイスの設置ガイドを参照してください。

内部電源装置の設定方法

内部電源装置の設定

power supply EXEC コマンドを使用すると、デバイスの内部電源装置の設定および管理ができます。コマンドは、**no power supply** EXEC コマンドをサポートしていません。

ユーザー EXEC モードで開始し、次の手順に従います。

Procedure

	Command or Action	Purpose
ステップ 1	power supply <i>switch_number</i> slot {A B} { off on } Example: Device# power supply 1 slot A on	次のいずれかのキーワードを使用して、指定した電源装置を off または on に設定します。 • A : スロット A の電源を選択します。

	Command or Action	Purpose
		<ul style="list-style-type: none"> • B : スロット B の電源装置を選択します。 <p>Note 電源装置のスロット B は、デバイスの外側エッジに近いほうです。</p> <ul style="list-style-type: none"> • off : 電源装置をオフに設定します。 • on : 電源装置をオンに設定します。 <p>デフォルトでは、デバイスの電源装置は on です。</p>
ステップ 2	show environment power Example: Device# show environment power	設定を確認します。

内部電源装置のモニター

Table 1: 電源装置の *show* コマンド

コマンド	目的
show environment power [all switch <i>switch_number</i>]	(任意) スタック内の各デバイスまたは指定したデバイスの内部電源装置のステータスを表示します。指定できる範囲は、スタック内のデバイスメンバ番号に従ってです。 デバイスキーワードは、スタック対応デバイス上でだけ使用できます。

内部電源装置の設定例

次に、スロット A の電源装置をオフに設定する例を示します。

```
Device# power supply 1 slot A off
Disabling Power supply A may result in a power loss to PoE devices and/or switches ...
Continue? (yes/[no]): yes
Device#
Jun 10 04:52:54.389: %PLATFORM_ENV-6-FRU_PS_OIR: FRU Power Supply 1 powered off
Jun 10 04:52:56.717: %PLATFORM_ENV-1-FAN_NOT_PRESENT: Fan is not present
```

Device#

次に、スロット A の電源装置をオンに設定する例を示します。

```
Device# power supply 1 slot A on
Jun 10 04:54:39.600: %PLATFORM_ENV-6-FRU_PS_OIR: FRU Power Supply 1 powered on
```

次に、**show env power** コマンドの出力例を示します。

表 2: **show env power** ステータスの説明

フィールド	説明
OK	電源装置が存在し、電力が良好です。
Not Present	電源装置が未搭載です。
No Input Power	電源装置は存在しますが、入力電力が供給されていません。
Disabled	電源装置が存在し、入力電力は供給されていますが、電源装置が CLI によってオフになっています。
Not Responding	電源装置が認識されていないか、障害が発生しています。
Failure-Fan	電源装置のファンに障害が発生しています。

内部電源装置に関するその他の関連資料

関連資料

関連項目	マニュアルタイトル
この章で使用するコマンドの完全な構文および使用方法の詳細。	<i>Command Reference (Catalyst 9300 Series Switches)</i>
電源装置に関する情報。	<i>Cisco Catalyst 9300 シリーズ スイッチ ハードウェア 設置ガイド</i>

内部電源装置の機能履歴

次の表に、このモジュールで説明する機能のリリースおよび関連情報を示します。

これらの機能は、特に明記されていない限り、導入されたリリース以降のすべてのリリースで使用できます。

リリース	機能	機能情報
Cisco IOS XE Everest 16.5.1a	内部電源装置	スイッチは、AC、DC、またはその両方の電源モジュールで動作します。電源装置の詳細については、『 <i>Hardware Installation Guide</i> 』を参照してください。

Cisco Feature Navigator を使用すると、プラットフォームおよびソフトウェアイメージのサポート情報を検索できます。Cisco Feature Navigator には、<http://www.cisco.com/go/cfn> [英語] からアクセスします。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。